

他会「アフター・ザ・レイン(After The Rain)」
さんからのお知らせを掲載します。

自死遺族向け電話相談

自死遺族を支援するNPO法人「アフター・ザ・レイン」(名古屋市)では、以下のように自死遺族向け、無料(通話料は必要)の電話相談を2019年9月10日より始めておられます。自死遺族の方、どなたでもご利用いただけるものです。

夜間電話相談：毎週火曜日22時から翌朝4時まで。

0570-017-222

LINE通話相談：毎週火曜日22時から翌朝4時まで。

ID : aftertherainjapan

「電話相談員養成講座」と「説明会」のお知らせ

今回、電話相談を受ける側である電話相談員の養成講座を、以下のように開催されます。詳しくは下記ページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

講座詳細：<https://aftertherain-japan.org/archives/761>

事務局電話：052(961)6609

Eメール：office@afterthrain-japan.org

【After the Rain電話相談員養成講座説明会】

日時：①2020年3月28日(土)

17:30-18:30

②2020年4月25日(土)

17:30-18:30

会場：①②共に、イーブルなごや 第2集会室
名古屋市中区大井町7-25

(地下鉄名城線「東別院」下車
1番出口から東へ徒歩3分)

説明会への参加申し込みは不要です。ご自由にご参加ください。

【After the Rain電話相談員養成講座概要】

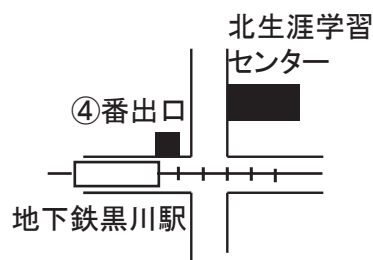
期間：2020年5月23日(土)

～2021年3月13日

次回の遺族会

第97回

2月23日(日)13:15から
名古屋北生涯学習センター
地下鉄名城線「黒川」下車
(4番出口)よりすぐ
参加費:500円



その次は...

第98回

2020年4月5日(日)
北生涯学習センター

日程は、ホームページまたは、電話案内でご確認いただけます。

パソコンの方

<http://will.obi.ne.jp/remember/>
携帯電話の方

<http://www.will.obi.ne.jp/m/>
電話案内(録音でのご案内)
090-8544-9408

(全20回) 毎月第2、第4土曜日

17:30-20:30

会場：イーブルなごや

応募資格：18歳以上。学歴、職業、経験は問いません。*自死遺族等当事者の方にも、そうでない方にもご応募いただけます。

受講料：25,000円

(受講費1回1,000円×全20回分と、
入会金を含む初年度会費5,000円)

応募書類：①受講申込書

②作文「志望動機」800字-1,600字程度(原稿用紙2-4枚)

応募締め切り：2020年5月16日

近隣の遺族会のご案内

次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、遺族会「ディアレスト (Dearest)」が開催されています。

日時: 2020年3月22日 (日) 13:30-16:00

場所: 名古屋市中村生涯学習センター
地下鉄東山線「本陣」駅

対象: 家族以外の大切な人(恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など)を自死(自殺)で亡くされた方

参加費: 500円

連絡先: the.dearest1@gmail.com

<http://dearest.heya.jp>

次回「～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室」のご案内

日時: 2020年3月28日 (土)

14:00～16:00 (開場 13:45)

場所: 名古屋市政資料館 参加費: 500円

連絡先: cocoroibasyo@yahoo.co.jp

090-4447-1840

<http://cocoroibasyo.org/>

次回「いっぷく処」のご案内

さまざまな宗派の僧侶の方が集った「いのちに向き合う宗教者の会」により、「いっぷく処」が定期的に開催されています。平日午後での開催になります。

対象: 大切な方を自死で亡くされた方

日時: 2020年3月2日 (月)

14:30～16:00 (開場14時)

場所: 真宗大谷派名古屋東別院本堂下広間
(地下鉄東別院下車)

主催: いのちに向き合う宗教者の会

連絡先: info@inochi.in <http://inochi.in/>

スタッフ募集

遺族会に参加したことがある方で、会の活動のお手伝いをいただける方募集しています。

詳しくはお問い合わせください。

新聞郵送をご希望の方へ

1月～6月末までのお申し込み(前期)…1000円 もしくは 84円切手13枚

7月～12月末までのお申し込み(後期)…500円 もしくは 84円切手7枚

お申込みは、郵便番号・住所・氏名を記入の上ご送金いただくか、切手をご郵送ください。

りめんばー

今年は新型コロナウイルスの影響で縮小されているものもあるようですが、この時期、各地でマラソン大会が開かれています。以前、ハーフ(マラソン半分の距離)までですが、走ったことがあります。あたりまえですが、走っているととても苦しくなり、「何のためにこんなことをしているんだ」と常に問いかけるようになります。「そのうち楽になる」とか「走り終えたときの充足感のためだ」とか、走りながらその時なりの答えを自分に与えることで、なんとか持ちこたえようとしていました。苦しみを軽減するものがない時、「意味」は自身を支える大きな、最後の力でもあります。

しかしながら「意味」を見出せない苦しみが多くあるのは、みなさんも実感しておられるのではないかと思います。マラソンは、自分の意志で走り始めたものであり、やめようと思えば途中でやめられるものでもあります。身近な者を失う苦しみは、自分の意志に逆らって背負わされるものであり、そこに何らかの「意味」、その先のゴールという解放を見出すことはなかなか困難です。

人生はよくマラソンに例えられたりします。あえて例えとして使うならば、人生は、意志とは関係なく無理やりマラソンを走らされることなのかもしれません。どこにゴールがあるのか、ゴールがあるのかさえもわからず、走る意味など、もちろん知らされぬまま。(KN)